

平成 30 年 9 月 20 日(木)  
(公社)全日本鍼灸学会 JLOM 部

## ICD-11 フィールドテスト(経絡病証)

### 入力フォームマニュアル

URL <https://goo.gl/forms/oVU2zRDW3iXk5EP62>

#### 1. トップページ

### 国際疾病分類(ICD-11)入力フォーム

**【目的】**  
2018年6月18日にWHO(世界保健機関)よりICD-11(国際疾病分類第11版)が公表され、新たに伝統医学の章が設けられ、経脈病証が記載されています。

来年の正式採択に向け、WHOからその使用実績が求められています。そこで、日本の鍼灸臨床におけるICD-11経脈病証の使用率について調査を行います。調査データを集計して統計処理を行った後、その結果をWHOに報告致します。

調査データの集積に、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査はWHO国際統計分類協力センター会議の依頼を受け、JLOM鍼灸代表者会議(仮)の承認を経て、(公社)全日本鍼灸学会JLOM部が中心となって実施しています。

**【方法】**

- この調査説明をお読みいただき、よろしければ本調査への同意をお願い致します。
- 入力する対象の患者様に、個人を特定できない形での情報提供に同意を得ていただきますようお願い致します。  
●同意の方法は各団体・機関の方針・方法にしたがいます。  
なお、参考までに同意書のフォーマットを提供いたします。  
・Word形式：<https://goo.gl/ifwZEU>  
・PDF形式：<https://goo.gl/gcWxuz>
- データや地域分布の確認のため、調査協力者の氏名、臨床拠点(都道府県名)、メールアドレス、所属を入力いただきますが、氏名、メールアドレス、所属は非公開とし、厳重に管理致します。なお、次回からはメールアドレスを入力するだけで、患者情報を入力できます。  
●調査補助用紙(Excelファイル)は、以下のリンク先からダウンロードできます。  
<https://goo.gl/ECtscw> (入力用のメモとしてお使いください)
- 鍼灸臨床においてICD-11の経脈病証と判断できる患者について、年齢、性別、主訴、経絡病証名(必須：東洋医学)、病名(選択：西洋医学)、ICD-11コードをご入力いただきます。

■個々のデータの使用、管理には十分に注意し、第三者への情報流出を防ぎます。データは目的以外には使用しません。

■どのような調査を行うかを文章化して提示し、ご理解・同意を得た上で調査を実施します。理由の如何を問わず、いつでも被験者は辞退・データ削除できます。

■データは番号で管理し、個人が特定できるような固有名詞やイニシャルなどを用いませぬ。また、データは鍵付きの専用保管庫に保管します。

**\*必須**

上記の説明を読み、ご協力いただける方は『同意する』をお選びください。\*

同意する

同意しない

次へ

#### ■本調査の

#### 目的と方法の説明

##### ▶目的

お読みください。

##### ▶方法

お読みください。

※対象の患者様に

同意を得てください。

※入力情報のメモを用意

しました。

##### ▶同意の確認

「同意する」を  
チェックする。

##### ▶次へ

クリックする。

## 2. 患者の同意確認

### 患者の同意確認

患者様に、個人を特定できない形での情報提供に同意を得ていただきますようお願い致します。

※参考：同意書のフォーマットの一例（必要に応じてご利用ください）

- ・ Word形式：<https://goo.gl/ifuZEU>
- ・ PDF形式：<https://goo.gl/gcWxuZ>

\*

患者の同意を得ている

患者の同意を得ていない

戻る 次へ

### ■患者の同意確認

※参考として、同意書のフォーマットがあります。必要に応じてご利用ください。（改変可）

「同意を得ている」をチェックする。

「同意を得ていない」場合は、2-1へ。

「次へ」をクリックする。

### 2-1 患者同意の取得をお願い

患者様に個人を特定できない形での情報提供に同意を得た後、再度、ご入力いただきますようお願い致します。

※参考：同意書のフォーマットの一例（必要に応じてご利用ください）

- ・ Word形式：<https://goo.gl/ifuZEU>
- ・ PDF形式：<https://goo.gl/gcWxuZ>

同意が取れていない場合、所属団体の方針・方法に基づいて同意を得てください。

## 3. システム利用経験の有無

### 本システムの利用について

すでに利用した事がある方はメールアドレスを入力するだけで利用いただけます。入力終了後に入力内容をメールで送信致します。内容をご確認いただけます。

\*

初めて利用する

今までに入力したことがある

戻る 次へ

### ■本システムの利用について

どちらかをチェックする。

初めての場合は3-1へ。

入力済みの場合は4へ。

### 3-1 入力者情報の入力（初回のみ）

#### 入力者情報

\*個人情報の取扱について  
個人情報、入力内容の確認・修正の際に使用し、公開することはありません。  
「都道府県」「患者情報」は、統計処理を行った上、個人が特定されない形で公表する場合があります。

**都道府県（臨床拠点）（東京都など）\***

回答を入力

**ご所属の関係団体（複数可）\***

全日本鍼灸学会

日本伝統鍼灸学会

東洋療法学校協会

日本鍼灸師会

全日本鍼灸マッサージ師会

鍼灸学系大学協議会

その他: \_\_\_\_\_

**ご所属（非公開）（A大学、B鍼灸院など）\***

回答を入力

**ご氏名（非公開）\***

回答を入力

**メールアドレス（非公開）\***

回答を入力

#### ■入力者情報

##### ▶都道府県（臨床拠点）

主な臨床拠点を入力する。

##### ▶ご所属の関係団体（複数可）

所属する関係団体にチェック、もしくは「その他」に記入する。

##### ▶ご所属（非公開）

ご所属を記入する。

##### ▶ご氏名

ご氏名を記入する。

##### ▶メールアドレス

メールアドレスを記入する。

「次へ」をクリックする。

### 4. 入力患者数の入力（1～10人）

#### 入力患者数

今回入力する患者数を選んでください（一度に10名まで入力可）

**\***

選択 ▼

#### ■入力患者数

今回、入力する患者の数を選択する。

## 5. 患者情報入力

**患者情報(1名入力)**

**患者情報**

**年齢(数字のみ) \***

回答を入力 \_\_\_\_\_

**性別 \***

男性

女性

その他:

**主訴と推定病名**

主訴は1つとし、対応する経脈病証名、推定する西洋医学的病名をご記入ください。  
\*経脈の流注については、下記「ICD11コード」にある流注図をご参照ください

**主訴 (1つ) \***

回答を入力 \_\_\_\_\_

**経脈病証名 (肺経病証など、複数入力可) \***

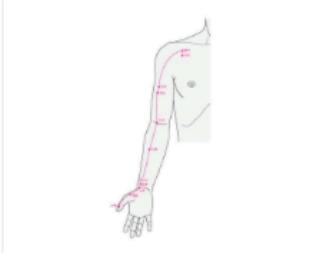
回答を入力 \_\_\_\_\_

**推定する西洋医学的病名 (上腕二頭筋長頭腱炎など)**

回答を入力 \_\_\_\_\_

**ICD11コード \***

上記の経脈病証名と同じものにチェックを入れてください。〈流注図の出典〉1)肺経～任脈、日本理療科教員連盟、公益社団法人東洋療法学校協会編、新版経絡経穴概論 第2版、医道の日本社、2018、2)陰陽脈～帯脈、天津中医药大学・学校法人後藤学園/編集責任、針灸学[基礎篇] 第三版第2刷、東洋学術出版社、2008年。



SG20 Lung meridian pattern (TM1) : 肺経病証



SG21 Large intestine meridian pattern (TM1) : 大腸経病証

### ■患者情報

#### ▶年齢

数字を入力する

#### ▶性別

選択する。

その他は入力する。

### ■主訴と推定病名

#### ▶主訴

症状を一つだけ入力する。

#### ▶経絡病証名 (複数可)

胃経病証などを入力する。

※今回は、主訴の部位と、経脈の流注が一致するものを選択する。

※流注は ICD-11 コード部分にある図を参照する。

#### ▶西洋医学的病名

変形性腰椎症などを入力する。

※可能な限り入力してください。

#### ▶ICD-11 コード(複数可)

経絡病証名で書いたものを選択する。

▶「送信」をクリックする。